

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和7年10月8日（水）

8:40～12:30

場 所：出雲市立多伎中学校（多目的ルーム）

対象者：1年生 27名

指導者：多伎中学校職員

古代出雲歴博職員

1. 主題

多伎町内（多伎中校区）の遺跡、文化財、歴史文化を学ぶ

2. ねらい

- ・身近な地域の遺跡や出土品、写真画像を素材とした歴史学習を通し、郷土の歴史や文化に対する関心を高め、理解を深める

3. 展開

| 学習活動 | 指導者の支援及び留意点 |
|--|---|
| ①講師紹介と本時の流れを確認する (1分) | <ul style="list-style-type: none">・講師紹介および古代出雲歴史博物館の仕事の紹介・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる |
| ②多伎中校区の遺跡（多目的ルーム：50分） <ul style="list-style-type: none">・砂原遺跡（旧石器時代）・打製石器（縄文時代） → 県内出土の縄文土器を観察・靫痕土器（弥生時代） → 県内出土の弥生土器、石器を観察・経塚山古墳、横穴墓（古墳時代） <休憩>10分 | <ul style="list-style-type: none">・スクリーンに画像を投影するなど視覚的にイメージしやすいよう配慮する・実際の出土品を近くで観察し、感覚的に特徴を理解させる。・一方的な説明に終始せず、生徒が主体的に「気づき」を得られるよう質疑応答の対話形式で進行する。 |
| ③奈良～江戸時代の多伎（多目的ルーム：50分） <ul style="list-style-type: none">・風土記記載の多伎郷（奈良時代）・山城（戦国時代）・田儀櫻井家の製鉄（江戸時代）・幕末の海防・伝統行事 <休憩・移動> | |
| ④学校周辺の遺跡見学(校外：80分) 10:40頃～ <ul style="list-style-type: none">・古代山陰道・砂原遺跡（旧石器出土地）・砂原古墳（石材）・後谷横穴墓 | <ul style="list-style-type: none">・徒歩での校外活動のため、交通安全、健康管理（服装、飲料等）に十分注意する。・安全が確保できる地点で、拡声器を用いて解説し、見学する。 |

| | |
|--------------|---|
| ⑤ふりかえり (20分) | <ul style="list-style-type: none"> ・担任が進行／生徒の数名に授業全体の感想を聞き、学習の振り返りをする ・生徒アンケートの記入は別の時間に行う ※アンケートは教員アンケートとともに後日郵送してください |
|--------------|---|

4. 準備物等

- ・中学校 … スクリーン、プロジェクター、コードリール、長机（出土品展示用）、カメラ（学校記録用）
- ・生徒 … 筆記具、社会科歴史資料（通史年表があるもの）、校外活動用の服装
- ・歴博 … パソコン、配布資料、アンケート用紙、返送用封筒、カメラ
 県内遺跡出土品（縄文土器、弥生土器、石器、奈良時代須恵器）

5. 服装・・・動きやすい服装